

## 令和3年度における森林環境譲与税の使途公表

事業名	事業総額（千円）		事業内容	その他
	(A) + (B)	(A) うち森林環境譲与税（千円）		
木製品購入	638	638	0 町内の幼稚園を対象に希望調査を行い、木製の丸椅子や座卓・テーブルセット・花台・折りたたみテーブルを購入し配布を行った。	花台4台 折りたたみテーブル2脚 テーブルセット2つ 座卓3台 丸椅子12脚
休憩施設修繕工事	196	191	5 町民が利用している休憩施設（ログハウス）の老朽化が進んでおり、施設の通常利用で事故に繋がる恐れがあったため、腐敗が進んでいるウッドデッキや手すりの一部取り替えの修繕工事を実施した。	
森林環境基金積立金	1,010	990	20 次年度以降の学校・幼稚園・保育所への木製品購入や、木製施設の修繕や整備、木育ツアー、脱炭素に向けたカーボンオフセット等に充てる予定。	

本町は、森林がないことから、本税を公共施設等の木材利用や啓発活動に活用することとして取り組んでいる。令和3年度の事業として、町内の子供が木材の生産から消費まで森林の役割について理解を深める、那賀町・北島町交流木育ツアーを令和元年度に引き続き検討。3密を避け那賀町での実施を試みたが、実施予定時期に新型コロナウイルスの感染拡大により実施を断念した。

そこで、町内の幼稚園3園に希望調査を行い、要望があった木製品の配布を実施。園で活用していく中で、普段から園児が木製品に接する機会を提供できたとともに、町内だけでなく町外業者とも繋がることができた。このことから、来年度以降の木材利用や啓発活動の際に、幅広い事業展開が期待できる。

また、町民が利用しているログハウスについて、手すりやウッドデッキ部分等の腐敗が進んでいたことから、修繕工事を実施。公共施設における木材の利用促進により、二酸化炭素固定による地球温暖化対策の効果が得られた。